



監査報告書

令和3年 5月 24日

社会福祉法人川上福祉会

理事長 精松 基 殿

監事 飯島 亮 
監事 池田 雅代 

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

- 定款に基づいてしっかりと実施されています。
- 施設の運営、職員の特遇、災害対策等適正に行われています。
- 職員への資質向上にも力を入れています。すばく働きやすい職場というのかけがえりです。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

会計責任者に算令がない、毎日の現金出納残高と帳簿残高の破綻がない、予備費の使用時に法人単位資金収支計算書へ記載がないなどの指摘があった。

③ その他 おおむね会計上の指導のあと適正に運営されている。

特になし